



川尻お寺deフェスタ・スピノフ

記者 岩清水愛 (8町内)

10月29日(土)本立寺にて川尻お寺deフェスタと熊本市の
コラボイベント「川尻お寺deフェスタ・スピノフ」が
開催されました。会場ではスーパーボールすくいに射的。クラフ
トビールやホットワインにスープ。スパイスカレーや釜焼きキッ
チンカーによる焼き立てピザなど内容盛りだくさん!私は、
PIZZAをいただきました!ホント美味しくて、ビールとの相性最高♡
幸せの黄色いキッチンカー丸八商店を見つけたら絶対買っべ!

その他、親子で挑戦するオリジナル提灯作りでは、折り紙や
短冊などを使って個性あふれる色とりどりの提灯が完成!本立
寺から船着き場までを彩るライトスケールキャラバンでは、遊歩道を手作りラン
タンでライトアップ。特に船着き場はとて
も幻想的で、川尻の歴史に触れながら
散策する方の姿もたくさんありました。



そんな川尻を仲間と家族とゆっくり楽しみたい方は、川尻商
店粋2階の宿泊施設、泊(とまり)を是非ご利用ください!広いリ
ビングに和室が二間、洗面所、バスルーム、トイレに簡易キッ
チンも完備で飲食物持込可!更に1グループのみの貸切スタイ
ルなので気兼ねなく楽しめます!素泊まりは1泊1人3,300円。な
んとお酒のプレゼントあります!これからのクリスマス・お正月
におすすめです!詳しくは川尻商店粋096-311-3777まで!



川尻うまかもん vol.10

取材店 川尻商店 粋 記者 水野大 (9町内)

続いて今回の川尻うまかもんも『川尻商店 粋』から、
これからの季節にぴったりな2品をご紹介します。ま
ずは、昨シーズンも大好評だった「ぜんざい」¥350(税込)。開
懐世利六菓匠 お菓子のいしはら さんのほっくり炊き上げら
れた粒あんを贅沢に使って、身も心も大満足!次に、冷え
た体を芯から温めてくれる「甘酒」¥300(税込)。粋では熊本の
老舗酒造 瑞鷹の甘酒も味わうことができます。粋オリジナル
のはちみつレモンが隠し味になっていて、とてもスッキリとした
爽やかな甘み。是非ご賞味あれ!



☎096-311-3777
住所:熊本市南区川尻1丁目3-77
営業時間:10:00~17:00
店休日:水曜、年末年始は12/28~1/5休
https://kawashiri-sui.com/

編集後記

校区自治協議会に所属している団体は数多くあり、各町内会や川尻小学校愛育
会など35を超えます。今回取り上げた健康、子育て、防災部会の他にも文化財、精
霊流し・花火部会、広報部会もあり、数多くの団体や部会は様々な活動を実施して
います。我々広報部会も河陽新聞を担当しています。一方で活動やイベントの「内
容が把握できない」「いつ実施されるの」などの意見も多くあります。そこで広報部
会として「スケジュールの見える化」についても取り組みたいと思います。「かわしり
TV」というインターネット放送サービスの「行事予定」から各種団体の
スケジュールと活動予定が確認できます。QRコードを記載します
ので、ぜひ確認ください。詳細は次月号で取り上げたいと思います。



発行責任者:川尻校区自治協議会 会長 米満 吉重
編集責任者:川尻校区自治協議会 広報部会 会長 益本 武士

読者プレゼント

「河陽新聞」をお読みいただき、ありがとうございます。今回は
「ワッシュポイントカード500Pチャージ付き」を抽選で各5名
さまにプレゼントいたします。

川尻ワッシュ
ポイントカード
500Pチャージ付き

5名様 ※川尻商店街指定店舗で使用



ご応募は kayou.shinbun@gmail.com

に氏名・住所・連絡先・希望プレゼント・今号
の感想を記入してメールしてください。当選者の方
にはご案内を返信いたします。(商品は手渡し
になります。詳細はご当選者様にお送りします)
こちらのQRコードから送れます→



川尻の“いま”を伝えます

河陽新聞

Vol.35
2022.11.30
KAWASHIRI AREA
NEWSPAPER
KAYOU SHINBUN

「河陽」とは緑川の北岸の町とい
う意味で、川尻の古い呼称です。
歴史と文化を大事にしてきた川尻
にちなんで、「河陽新聞」として川
尻校区の情報を発信しています。



健康部会リニューアル



記者 宮田 あき (2町内)

読者のみなさんにとって、【健康】とは何でしょう。厚生
労働省では、“いきいきと自分らしく生きるための重要
な条件”と説明されています。さらに世界健康機構(WHO)では
「健康とは身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態であ
り、単に疾病のない状態や病弱でないことではない」と定義さ
れています。つまり、からだを良好な状態に保つことは、わた
たちの健康にとって、とても大切なのですね。

川尻校区でも高齢化は進んでおり、ひとり暮らしの高齢者も
多くいます。そこで先ず高齢者を対象とした活動を支援するた
め、自治協議会の健康部会をリニューアルさせました。住民が
しあわせに暮らすには心身ともに健康寿命を延ばす必要がある
と考え方に立ち、各町内で健康体操などが開催されています。

健康を維持するため、将来の健康を手に入れるため、今から"か
らだづくりをはじめませんか?

校区内の住民であれば、いつでもどなたでも参加できますよ。
ご興味をお持ちのみなさん、まずは以下の代表者へ
お電話ください。たくさんのご参加をお待ちしています。

部会長の工納さん



川尻自治協議会 健康体操開催一覧

町内	曜日	時間	開催場所	参加者数	連絡先
1	月	13:30	天理教 飽託分教会	15人	國武 090-4986-5904
2	水	14:00	川尻公会堂	30人	市原・工納 090-4090-3003
2	木	10:00	延寿寺	10人	小室 090-8535-8705
4	土	10:00	大渡公民館	31人	村上 080-1719-7190
8	日	10:00	中椎田公民館	20人	コスモス会 芥川 096-358-3831
9	第1・3木	14:00	元三町公民館	19人	元三いきいきクラブ 千原 090-8628-1122
10	水	14:30	大慈禅寺	29人	優友会 永川 090-2717-3872
10	水	10:00	野田団地集会所	9人	友心会 岩崎 090-9495-1243
11	土	10:00	万年青会館	20人	中尾 090-3673-9312
14	月・木	13:30	八幡団地集会所	15人	後藤田 090-6773-6896
NPO川尻スポーツクラブ	木	10:00	川尻公会堂	21人	井上 090-5929-6430

「令和4年度 子育て支援に関する情報交換会」を開催

子育て部会



記者 佐分利太介 (8町内)

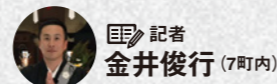


10月21日に川尻公会堂にて子育て支援に関する情報交
換会が開催されました。子育て部会会長の村上敬博
さん(4町内自治会長)に会の様子を伺ってきました。当日は、
34名の参加者(熊本市、地域学校、警察、各町内自治会、各種
団体)のもと内容の濃い議論が交わされたそうです。

まず南区役所保健子ども課の山下様から「メディア長時間
視聴に関する啓発活動と川尻校区子育ての現状について」と
題し基調提案があり、その後グループに分かれ議論が行われた
そうです。その中で「子ども達が楽しめる体験活動・行事を増

やす。各種行事へ参加しやすい環境づくりや子ども自身で行事
を企画運営してみてもどうか。1つの町内の行事に他の町内か
らも参加できる行事を増やしてはどうか。地域で社会性を身に
付けるための行事を増やしたらどうか。」などの意見があり、白
熱したグループ討論になったそうです。アンケートには、親が
子育てに時間を割けない子どもへの支援方法や関わり方。ど
うすれば子どもを地域の中で活躍させる事が可能か。子どもか
らの意見も意見も聞いてみたい。町内によって子育てに関する
行事に差がある。などの意見があったそうです。

台風避難所での現状とこれからの課題



台風14号が9月18日・19日と熊本県に接近上陸したことにより、避難所が開設されました。その現場での様子や、問題点など、自治協議会防災部会長兼防災連絡会の事務局長の松波 大仁さん（8町内自治会長）にお話を伺ってきました。

現在川尻校区の避難所は、川尻小学校・城南中学校・熊本農業高校となっており、各所に運営委員会があり、そこに市の職員と学校責任者が加わり運営を行っています。当日は川尻小8世帯17名、城南中25世帯29名、熊本農業高校3世帯9名が避難。また南部公民館には45世帯91名が避難されました。

城南中では、体への負担を軽減するよう体操用マットを敷き、運営委員で介護士の方が泊まり込みで作業されたそうです。問題点としては、熊本市のホームページで「飲食物・毛布など持参」とされていますが、手ぶらで来た方もいらっしゃったことがありました。「今回は対応できましたが、避難の際は準備をお願いします」とのことでした。また、暑さで体調を崩す方が出たので、空調の整備や、避難者が運営に参加するシステム、非常持ち出し品の広報などが今後の課題だそうです。

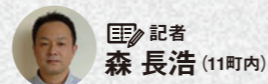
川尻小運営委員の友清淳子さん（5町内）は「食事などの準備をせずに避難した方がいましたが、運営委員内で何とか準備して対応しました。」と話されていました。

今回取材を通して、各運営委員の方々が個の力で支えておられたことに驚きました。日頃から防災への意識を持って準備することが大切ではないかと思います。



川尻小学校

ラックルパトは地域のために活動しています



川尻校区で主に小学生の下校時間に合わせて巡回する防犯パトロールカー、通称ラックルパト。運用されて4年、地域の皆さんも一度は見かけたことがあるのではないのでしょうか。運用開始時は防犯協会の方々によりパトロールが実施されていましたが、校区内の自治会長さんも加わり巡回数は徐々に増え、昨年は226日、370回の稼働を数えました。これほど活用されている防犯パトロールカーは県内でも唯一ではないかと言われています。10月にはパトロール実施者講習会が開かれ、若手を含め約10名が新たにメンバーとして加わりました。運用の責任者である川尻校区防犯協会の牛嶋会長は「今後は

小学生の保護者の方もメンバーに加わってもらい、共にパトロールをしていただけたら嬉しい。」と、活動の輪が広がることを希望されていました。

巡回中にパトカーから声をかけると、子供たちはもちろん、地域の方々からもあいさつが返ってきます。こうしたことは、このパトロール活動が地域で信頼を築いた証と言えます。川尻小マスコットキャラクター、ラックルくんのテーマソングによって、地域の安全のために今後もラックルパトは走ります。

※パトロールメンバー加入を希望される方は防犯協会牛嶋会長（090-2505-3690）にご連絡ください。



防犯協会牛嶋会長（右）と藤田さん

市長とドンドン語ろう！歴まち版in川尻地区



8月22日に川尻公会堂で大西市長と米満自治協議会会長をはじめ30名の地域住民とで「市長とドンドン語ろう！歴まち版in川尻地区」が行われました。

市長は「川尻にくると地域が一体となる圧をすごく感じる」と言っておられました。米満会長の“オール川尻で防災、高齢化・子育て、まちづくりなど取り組んでいく”との言葉通り、様々な意見・要望を市長にぶつけました。1時間半の予定でしたが、川尻圧は、時間内に納まらず、意見・要望に対して市長が発言する時間がありませんでしたので、詳しい内容と回答は右のQRコードの「市長とドンドン語ろうのHP」に載る予定です。掲載の際は市政だよりで案内がありますので、是非ご覧ください。

要望の1つに「川尻四つ角～外城までの通りに名前がなく不便なのでつけてほしい」とあり、市長より「地域皆さんが使うので、愛着が湧くように皆さんで決めたらよい。」と回答を頂き、通り名を募集することになりました。回覧板で募集のチラシが回ってきますので、通りに合う親しみやすい名前を考えておいて下さい。たくさんの応募をお願い致します。

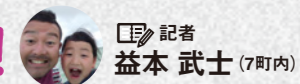
今回参加させていただき、皆さん本当に地域を良くしようと考え、活動されているのが伝わってきました。自分も市長の言われる圧を感じ、改めて今川尻に住んでいることをうれしく思っていました。



市長とドンドン語ろうホームページ



3年ぶりの夏だ！夜市だ！川尻わっしょい！！



川尻青年協議会は8月27日に「夏だ！夜市だ！川尻わっしょい！！」を3年ぶりに開催しました。

コロナウイルス感染拡大の懸念がありましたが、「コロナ禍の閉塞感を打ち破りたい」「次世代へ繋げていく」「川尻校区のみんなの笑顔が見たい」との想いから、若いメンバー中心に準備をしてきました。

当日は、ソーシャルディスタンスやブース・縁日配置、飲食スペースの制限など感染対策を徹底しました。そのおかげで、空手の演舞やフラダンス、小学生のかき氷の早食い大会は大いに盛り上がり、また川尻校区の飲食店のブースや縁日などあつという間に売り切れ状態となりました。そして恒例のわっしょい引きを実施し、安全安心の新しい川尻わっしょいは大盛況のもと幕を閉じました。

久しぶりのわっしょいは子どもたちの夏休み最後の思い出になったと思います。会場にいたみなさんもマスク越しでしたが、コロナ禍以前のいつもの笑顔になっていたようでした。

最後に川尻わっしょいに協力して下さったみなさんに感謝申し上げますと共に来年もよろしくお祈りします！

